

健康保険証を廃止せず、 引き続き交付することを求めます!!

～「健康保険証廃止・マイナンバーカード一体化に関する要請」を亀岡市に提出～

亀岡市社会保障推進協議会は 6 月 14 日、亀岡市に対し「健康保険証廃止・マイナンバーカード一体化に関する要請」を提出しました。(要請書は裏面をご覧ください)

要請書では、(1)保険者の責務として健康保険証の交付を継続すること、(2)「資格確認書」がもつ多くの問題に亀岡市はどのように対処しようとするのか、(3)マイナンバーカードに大きな不安、問題を抱えている介護施設、高齢者施設などに対する聞き取りや対策、(4)マイナ保険証トラブルによる命や健康に危害が及ぶことはないのかなどについて明らかにするよう求めています。



亀岡社保協は、亀岡市に対して要請に文書で回答し、懇談の場を持つよう要請しました。

亀岡社保協第 1 回幹事会・学習会

生活保護・低所得者対策

～自治体キャラバンから学ぶ～

亀岡社保協第 1 回幹事会・学習会を 6 月 11 日(日)にガレリアかめおか研修室で開催しました。

今年度、亀岡市での取り組みに生かそうと府内自治体の社会保障施策の現状を学ぶ学習会を実施します。第 1 回は、「生活保護・低所得者対策」をテーマに京都社保協から府下自治体の状況を報告してもらい、亀岡市の問題として、(1)市民の窮状に寄り添う亀岡市の姿勢の弱さ、(2)自らの権利を主張し要求する市民の意識が不十分、(3)亀岡市に対して要求実現を求める市民の取り組み、運動が不足している点が話し合われました。

補聴器購入助成請願を提出

補聴器への公的補助を求める亀岡連絡会は 6 月 9 日、亀岡市議会に 1718 筆の署名を添えて「加齢性難聴者の補聴器購入費助成制度の創設を求める請願」を提出しました。

生活相談会に 4 件の相談

6 月 18 日(日)に開催した「生活なんでも相談会」に 4 名の方が相談にお越しになりました。相談内容は、(1)住宅問題、(2)国民健康保険料、(3)生活保護、(4)税金問題に関わる内容でした。どの相談も市民のみなさんの厳しい生活がもたらす重い課題でした。早速、改善に向けて取り組を進めています。